

このたびは弊社商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。本書には、施工に関するポイントや注意事項をまとめております。商品の特性をご理解いただき安全でより美しい仕上がりに施工していただくために、施工前に必ず本書を一読くださいますようお願い致します。

安全上のご注意



注意

※この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

- ・接着剤を使用する際は、換気を十分に行ってください。
- ・接着剤を使用する前に必ず接着剤容器に記載されている、安全上の注意、使用方法、使用上の注意を読み正しくご使用ください。守らない場合、健康を害するおそれがあります。

施工上のご注意

- ①この商品は、一般内装（住宅）用の装飾壁・天井材です。屋外用にはご使用になれません。また、屋内でも浴室など湯気にさらされたり、たえず水がかかっていると、ご使用になれません。
- ②この商品は、台所などの壁や天井で防火性能が必要なところではご使用になれません。
- ③直射日光に当たったり、雨に濡れる場所、湿気が多いところでは保管しないでください。長時間、水に濡れたまま放置しますと、カビの発生や腐れ、変色、割れ、反りなどの原因となります。また、立てかけ状態での保管を避け、開梱後は速やかに施工してください。
- ④施工下地が濡れていないことをご確認ください。下地が濡れていると施工後、商品へのカビの発生、変色、突き上げ、スキ、反りが発生することがあります。
- ⑤接着剤、ネイル（釘）は必ず指定のものをご使用ください。
- ⑥施工前に必ず仮並べを行い、色の濃淡、空柄など、部分的に片寄らないように、全体の色柄のバランスをご確認ください。
- ⑦施工工具は、各工具の取扱説明書に従って、適切に保護具（保護メガネ、防じんマスクなど）を使用してください。
- ⑧木材は湿度の変化により伸縮する性質があります。そのため商品を長手方向に継ぐ場合、突き付け施工で周囲に2mm程度のスキ間を設けるか、長手方向の継ぎ目に4mm程度のスキ間を設け、伸びを吸収できるようにしてください。ただし、無塗装品については、長手方向の突き付け施工はできません。

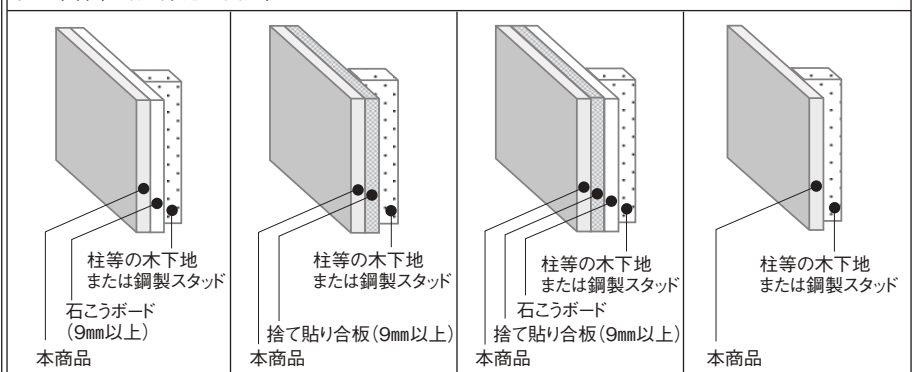
1 梱包内容

・梱包内容をご確認ください。

- ①本商品：巾600×長さ2,730mm
- ②施工説明書：本書(1部)

2 下地の種類と条件

下地条件(壁、天井施工共通)



施工方法	ネイル工法	下地条件(壁、天井施工共通)			
		柱等の木下地 または鋼製スタッド 石こうボード (9mm以上) 本商品	柱等の木下地 または鋼製スタッド 捨て貼り合板 (9mm以上) 本商品	柱等の木下地 または鋼製スタッド 石こうボード 捨て貼り合板 (9mm以上) 本商品	柱等の木下地 または鋼製スタッド 本商品
ネイル工法	 ● 本商品 ← フィニッシュネイル (仕上げ釘) 1本	× 施工不可 但しネイルを柱等の木質下地の個所に打つ場合は施工可。	○ 施工可	○ 施工可	× 施工不可
	 ● 本商品 ← ピンネイル (ピン釘) 2本	× 施工不可 但しネイルを柱等の木質下地の個所に打つ場合は施工可。	○ 施工可	○ 施工可	× 施工不可
	 ● 本商品 ← フィニッシュネイル (仕上げ釘) 2本	○ 施工可	○ 施工可	○ 施工可	× 施工不可
TM工法		○ 施工可	○ 施工可	○ 施工可	× 施工不可



- ・必ず施工前に下地の種類や状態を確認してください。
- ・下地に不陸や段差、スキがないことを確認してください。また、下地の継ぎ目と商品の継ぎ目が重ならないように割り付けしてください。

3 仮並べ

・施工前に必ず仮並べを行い、色の濃淡、杳柄など、部分的に偏らないように、全体の色柄のバランスをご確認ください。

ポイント ・レッドシダー、ヘムロック、スプルース、アカシア、スモークユーカリ、ブラックウォルナット、オーク（品番が『WRR』から始まる商品のみ）は、商品を2ロット以上で出荷し、2杳以上の異なる杳柄を施工できるようお届けしておりますので、特に全体の色柄のバランスに注意して施工してください。異なる杳柄を混ぜて施工することで、よりナチュラルにバランス良く仕上がります。

4 施工手順

・ネイル工法、または、TM工法で施工してください。

工法1 ネイル工法

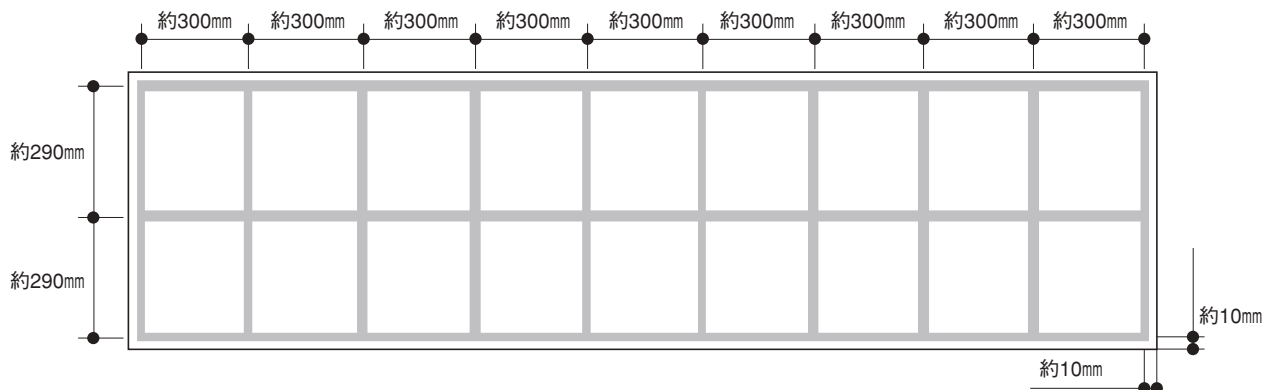
・あらかじめ準備するもの

- ①接着剤：木工用接着剤 コニシ(株)：CH18(使用量の目安=200~300g/m²)
- ②ネイラ（釘打機）
- ③フィニッシュネイル（仕上げ釘）：釘頭2mm、長さ25mm以上。木質下地や捨て貼り合板にしっかり固定され抜けにくい長さのものをご使用ください。
ピンネイル（ピン釘）：長さ25mm以上。木質下地や捨て貼り合板にしっかり固定され抜けにくい長さのものをご使用ください。
※釘頭の色は市販品から商品化粧面や溝の色に近いものを選んでください。
- ④エアーコンプレッサー
※使用圧力の目安：3~4kg。
圧力設定は、コンプレッサーの能力や下地の材質によって異なりますので、施工前に必ず試し打ちをしてください。

手順1 接着剤の塗布

- ・木工用接着剤を下図の様に、商品裏面に縦横300mmピッチで塗布してください。
- ・商品周辺部への接着剤塗布は、商品端部より約10mm内側に塗布してください。

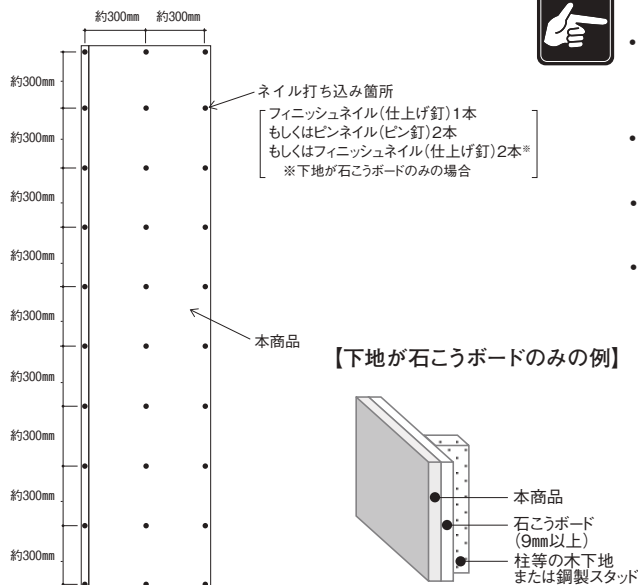
—————：木工用接着剤塗布位置



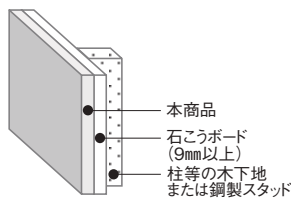
手順2 ネイルでの固定

- ・ネイルは、表面から見えないうまおよび溝部に打ち込んでください。
- ・ピンネイル（ピン釘）は、ネイル打ち込み箇所にて2本を打ち込み方向を変え、斜め（30°程度）に打ち込んでください。（下図【ネイルでの固定概要図】参照）
- ・下地が石こうボードのみの場合（下図【下地が石こうボードのみの例】参照）は、ネイル打ち込み箇所にて、フィニッシュネイル（仕上げ釘）2本もしくはピンネイル（ピン釘）2本もしくはフィニッシュネイル（仕上げ釘）2本※（※下地が石こうボードのみの場合）

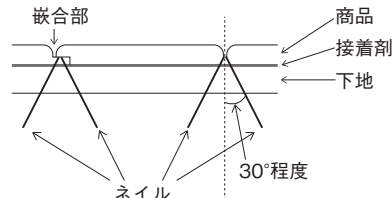
- ポイント**
- ・施工前に仮並べして色の濃淡、杢柄など、全体の調和を確認してください。
 - ・商品が下地に密着していない部分は、増し打ちして密着させてください。下地に密着していないと、浮き、反り、突き上げ、スキなどの原因となります。
 - ・商品に直接、テレビや照明器具などの重量物や熱を発生する器具を取り付けることはできません。
 - ・ネイルは、斜めに傾けて打ち込んでください。垂直に打ち込むより、保持力が上がります。
 - ・ネイルを商品の化粧表面に打ち込む場合、ネイルの頭が仕上げ面より、多少深く納まる方がきれいに仕上がります。



【下地が石こうボードのみの例】



【ネイルでの固定概要図】



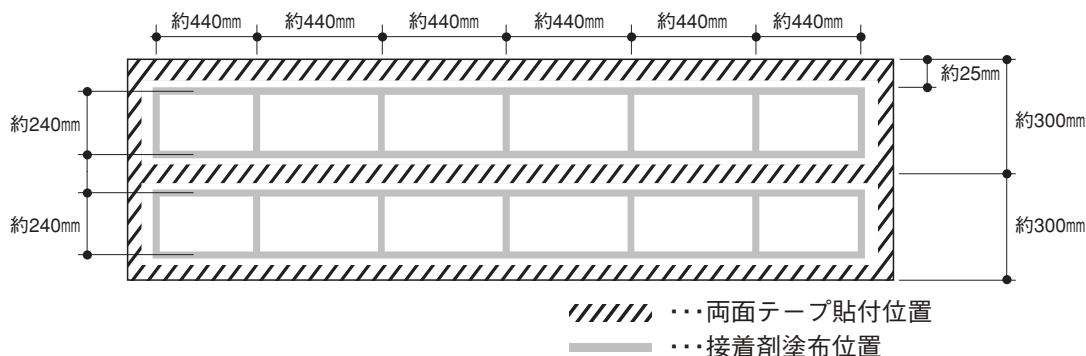
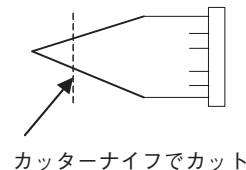
工法2 TM工法（両面テープ+接着剤）

・あらかじめ準備するもの

- ①両面テープ：コニシ(株)TMテープR1（使用量の目安=7m/m²）
- ②接着剤：コニシ(株)KU920（使用量の目安=200~300g/m²）
- ③カートリッジガン

手順1 両面テープの貼り付け、および接着剤の塗布

- ・両面テープを商品裏面に貼り合わせ、強く押さえて密着させてください。
- ・接着剤のノズルを接着剤が約7mm程度の太さでできるようにカッターナイフ等でカットし、接着剤を両面テープより約10mm内側に塗布してください。



手順2 商品の貼り付け

- ・両面テープの離型紙をはがし、接着剤塗布後10分以内に商品を所定の位置に貼り付けてください。
- ・貼り付けの際、位置調整等の修正はできませんのでご注意ください。
- ・貼り付け後、商品の上から両面テープの貼り付け位置に沿って、手で十分に押さえ込むようにして圧着してください。
- ・接着剤が硬化するまで（20℃で約1日）養生してください。



室温10℃以下の環境下では両面テープの粘着力が低下する可能性がありますのでご注意ください。

5 キレイにおさめる

- ・オプション部材(納め部材)【別売り品】をご用意しています。
商品によって、納め部材の形状が異なりますので、詳細は弊社カタログかホームページをご参照ください。

部材名称	見切縁	腰見切	入隅	出隅	幕板
納まり図					

※見切縁、腰見切、入隅は、共通部材です。巾木が必要な場合は、見切縁をお使い頂くか、幕板を必要高さにあわせてカットしてお使いください。

6 施工後も美しく

- ・施工後は直射日光を避け、傷や汚れを防ぐために、養生シートを被せ、養生テープで固定してください。

ポイント



商品表面に直接、養生テープを貼らないでください。剥がした際に表面を破損させたり、粘着剤が残ったりする可能性があります。

7 お引き渡しまでのご注意

換気についてのご注意

当商品はF☆☆☆☆タイプとなっておりますが、お引渡しまでの間、できるだけ換気に努めてくださいますよう、お願いいたします。

水ぬれ等に対するご注意

工事完了後は、雨水にぬらさないよう窓の閉め忘れなどにご注意ください。万一、水ぬれした場合はすぐに拭き取り、十分に乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、シミや変色が発生することがあります。

8 お手入れの方法について

- ・ほこり払いなど、日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
- ・水濡れした場合はすぐにふき取ってください。
- ・油汚れ、クレヨン、油性ペンなどによる汚れは、アルコールを含ませた布で拭き取ってください。
局部的に強く擦ると、表面のツヤ変化が発生する場合がありますのでご注意ください。

WOODTEC

朝日ウッドテック株式会社

本社 大阪市中央区南本町4-5-10 〒541-0054

東京支店 東京都江東区新木場1-4-6 〒136-0082

●商品については下記営業までお問い合わせください。

東京(東京千葉チーム) 03-5569-5512

支店(東部特需ユニット) 03-5569-5513

東部集合ODMユニット 03-5569-5514

非住宅営業部 03-5569-5514

東部アメリカグループ 03-5569-5514

大阪(大阪チーム) 06-6245-9501

西部特需ユニット 06-6245-9502

西部集合ODMユニット 06-6245-9503

非住宅営業部 06-6245-9501

西部アメリカグループ 06-6245-9503

北海道(札幌) 011-207-1177

東北(仙台) 022-287-0145

北関東(上尾) 048-775-0471

東京西(府中) 042-361-3634

神奈川 0466-45-8867

名古屋 052-238-2081

北陸(金沢) 076-292-1830

広島 082-246-3361

四国(高松) 087-866-9609

九州(福岡) 092-481-5228